

議員研修会を開催します！

とき 11月1日(土) 午後1時30分から ※2時間程度を予定しています。

ところ 役場庁舎2階 議事堂

講演 「津別町の未来を考えるために、いま必要な議員の数は?」「議会議員になりたいと思う人を増やすには」

講師 新潟県立大学 准教授 田口一博氏

議会報告会を開催します！

津別町議会では、議会の役割や活動内容を広く町民の皆さんに知っていただく機会として、下記のとおり「議会報告会」を開催します。参加者と小グループでの意見交換の時間も予定していますので、多くの方のご参加をお願いします。



とき 11月21日(金) 午後6時から

※2時間半程度を予定しています。

ところ さんさん館（大通）



津別高校生が 9月定例会を傍聴

9月19日、定例会最終日

の議会を、津別高校の2年生が傍聴しに来てくれました。今後、18歳を迎え、有権者の仲間入りをする高校生に、津別町議会の場でどのような議論が行われているか、見て、知つてもらうことができました。今回、議会を傍聴したことをきっかけに、今後、津別町でどのような議論がされていくのか興味を持つていただけたら幸いです。



議会広報研修会に参加

8月19日、札幌市で道町村議會議長会主催による議会広報研修会が開催され、議会広報常任委員（小林委員長、細川副委員長、山田委員、高橋委員、渡邊委員）が参加しました。議会広報サポーターの芳野政明氏より「議会の『見える化』&住民との『信頼築く』議会広報の基本と編集」と題して講演があり、議会広報クリニックが行われました。たくさんの方に読んでいただけた報誌づくりのポイントなどを学ぶことができ、大変有意義な研修となりました。今回学んだことを今後の『つべつ議会報』の作成に活かしていきたいと思います。

常任委員會
特別委員會

道内行政視察の実施について

○総務文教常任委員会 10月14日(火)～16日(木)

視察場所：音更町、浦河町、恵庭市

○産業福祉常任委員会 10月20日(月)～22日(水)

視察場所：更別村、大樹町、本別町

視察内容の報告については、次号掲載予定です!!

決算審査 特別委員会

令和6年度の一般会計、3つの特別会計（国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、介護保険事業特別会計）、2つの企業会計（簡易水道事業会計下水道事業会計）の決算について審査を行うため、次のとおり委員会を設置しました。

第1回（9月19日）

- #### ・正副委員長の互選について

委員会構成

委員長 巴 議員

副委員長 細川 議員

委 員			
山 内	議 員	山 田	議 員
佐 藤	議 員	高 橋	議 員
小 林	議 員	渡 邊	議 員

議会広報常任委員会

第8回（8月29日） ・議会報200号（記念号）の内 容について 第9回（10月10日） ・議会報200号（記念号）の編 集について

議員定数調査特別委員会

総務文教常任委員会

第5回（9月1日）

産業福祉常任委員会

議会運営委員会

■簡易水道事業に係る地方公営企業決算状況調査の報告誤りについて■ふるさと納税について■浦安D・Rocksの来町について■お買い物割引券発行事業について■高齢者に対するお祝いについて■農作物の状況について■建設工事等の発注状況について

■屈斜路カルデラトレイン
ルヒグマ出没対応訓練について ■町有林J-クレジット創出に係る連携協定の締結について ■南アルプス市長の来町について ■高齢者に対するお祝いについて ■ヒグマの駆除状況について ■学校給食センターの落成式について

町長行政報告

第5回臨時会

報告された事項

議会日誌

7月

- 12日 壮瞥町議会議員 行政視察
- 29~31日 オホーツク圏活性化期成会夏季要望（東京都）

8月

- 4日 第6回議会運営委員会
- 5日 第5回津別町臨時議会
- 19日 第2回議員定数調査特別委員会
- 19日 北海道町村議会広報研修会（札幌市）
- 26日 小清水町議会議員 行政視察
- 28日 北海道市町村職員退職手当組合議会定例会（札幌市）
- 29日 第8回議会広報常任委員会

9月

- 1日 第5回総務文教常任委員会
- 2日 第7回産業福祉常任委員会
- 11日 第7回議会運営委員会
- 17~19日 第6回津別町議会定例会
- 19日 第1回決算審査特別委員会
- 第5回全員協議会
- 第3回議員定数調査特別委員会

10月

- 9日 北網ブロック町議会議員研修会（大空町）
- 10日 第9回議会広報常任委員会

議会を傍聴してみませんか

会議当日の受け付けで傍聴できます。気軽に
お越しください。

※日程は、町のホームページで確認していただ
くか、議会事務局へお問い合わせください。



渡邊委員
小林委員長
細川副委員長
山田委員
高橋委員

これらもひとえに議会の各先輩方、歴
代の広報委員並びに編集に携わった皆
様が築き上げた歴史であると深く感謝
申し上げます。

つべつ議会報は令和3年3月より、
特別委員会から常任委員会に変わり、
町民の皆様に手に取っていたとき、わ
かりやすく親しみやすい議会報を心が
けてまいりますので、これからもどう
ぞよろしくお願いいたします。

意見書

関係行政庁へ
提出しました

■国土強靭化に資する社会资本整備等に関する意見書

■OTC類似薬の保険適用除外を行わないことを求める意見書

【要旨】

政府は「経済財政運営と改革の基本方針2025」において、現役世代の保険料負担を軽減するためとして、「OTC類似薬の保険給付の在り方の見直し」を盛り込んだ。

OTC類似薬の保険適用除外が行われると、医師の診断ではなく患者の自己判断で市販薬を使用することが増え、適切な治療を受けられずに、重篤化することへの懸念が医師などからも指摘されている。

OTC類似薬が保険適用から除外されることについて、薬代の負担が大幅増となり治療が継続できない事態が起きかねないと、難病患者の家族や日本アトピー協会などから保険適用の継続が求められている。

日本小児科医会からは「保険適用除外は保護者の経済的負担を増し、少子化のなか『子育て支援』策として全国的に拡がっている小児医療費の保護者負担軽減の方向に逆行し『子育て妨害』です」という指摘がされている。

国民の2人に1人が罹患していると言われている「花粉症」の患者や、1,000万人を超えている「変形性膝関節症」の患者など、広範な患者の負担増にもなりかねない。

よって、政府は医療費削減ありきではなく、すべての国民が必要な医療を受けることができるよう、OTC類似薬の保険適用除外を進めないことを求める。

■核兵器禁止条約への参加・署名・批准を行うことを求める意見書

200号の発行にあたって
議会広報常任委員長 小林 教行

つべつ議会報「200」号発行の節
目に広報常任委員会委員長として編集
に携わることができ、大変光栄に思
います。

これもひとえに議会の各先輩方、歴
代の広報委員並びに編集に携わった皆
様が築き上げた歴史であると深く感謝
します。

200号は通過点ではあります
が、特別委員会から常任委員会に変わり、
町民の皆様に手に取っていたとき、わ
かりやすく親しみやすい議会報を心が
けてまいりますので、これからもどう
ぞよろしくお願いいたします。